

受付番号	2021-31		
許可番号	大歯医倫 第 111183-0 号		
研究課題名	BOPT (Biological Oriented Preparation Technique) を応用したアバットメント形状の検討		
研究責任者	谷岡 款相	申請者	堀 良彦
研究終了日	2026 年 3 月 31 日		
所属	口腔インプラント学講座	所属	歯学研究科 口腔インプラント学専攻
職名	講師	職名	大学院 1 年生

申請の概要

補綴治療において、支台歯のマージン部の形成時に BOPT (Biological Oriented Preparation Technique) を用いることで、補綴的に支台歯周囲の軟組織の再生が促され、より審美的な補綴治療が可能であることが知られている。本研究において、BOPT をインプラント治療にも応用し、アバットメントの粘膜貫通部の形状の違いとインプラント周囲の歯肉に及ぼす影響を明らかにすることができれば、現行のインプラント治療と比較し、インプラント周囲軟組織のボリュームを増加して、より長期的な審美性を得ることが可能になると期待される。